

# はるこだより

病児保育所 はるこ

2016 秋号

2016.10.1

〒大阪府 阿倍 6丁目7-42

はるこビル2F17階

はるこ ☎ 0138-65-1500



あんなだけ盛んに鳴っていたセミの声が、いつのまにか鈴虫の鳴き声に変わってしまっているのか。秋の景色も綺麗、透明に澄んだ空気がキラキラ光って見えます。  
この秋号でも、はるこで過ごした子どもたちのキラキラした眼、キラキラした言葉をお届けします😊

はるこ 日常のひとまを伝えます

## はるこある日のスタート

### 初めの冒険



歩けるようになったAちゃん。初めて一人ではるこの玄関の方へ歩いて行きました。途中、何度も振り向いて保育士の顔を見てニカーッと笑顔を繰り返す。とうとう玄関に着きました。玄関のガラス戸を触った時のこの上ない自信に満ちた顔。初めの冒険をやり遂げたおなな顔でした!



棒おとし、穴にはBちゃん。おとすと入る度にキラキラの眼、満面の笑顔を保育士に向けて、お手を拍子。たまにすぐさま時間経過がはらう。

枝豆をきくおなな



4才Cちゃんと6才Dちゃん 今日初めて会った2人だけはお昼寝前にはさすがに兄妹おやうでした。

### キラキラの子どもの言葉 あらためてみました



4才Eちゃん 保育士「おいそう! ごろおいざり」 Eちゃん「うん! 塩もついてるよ」



4才Fちゃん おなな「笑わせたいぞ〜 1分1秒から〜」 Fちゃん「言いたから1分1秒から笑ってました」



5才Gちゃん はるこの部屋にいたPちゃんを保育士が「お外に帰ってあげよう」と言う。

昨日まわせるよう♪ になした、鞋いじマ「♡」4才Hちゃん はまわってる時に音がします。耳を澄まして「マ歌、こぼる」

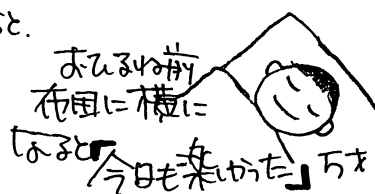


保育士が聞いた時に「んー、こで着る」と顔を指さして言いました。

「うん、えいがかい!」 びじお外の方が気持ち良さそうに言っていました。



2才Jちゃん 椅子を長くとつたおなな。その上を歩き、最後に「ごんごん!」保育士が「Jちゃん、ごんごんごん!」と言った。指で2をさして「2さし」



おななのお前布団に横に「はるこ、おなな、今日来た」5才Kちゃん



1才Lちゃん 歯のつやをあげて... 表情も言葉です。

😊HP「はるこ日記」もあつて〜

## はるこ畑

はるこ畑は、入道豆の収穫が終り、じおが芋と人参の収穫時期になりました。土の中からじおが芋や人参が出てくるのは格別のようで、くりぬきくりぬきの親子の歓声がきこえてきます。おうちでおいしいカレー、みんなの食卓に。